

(件 名) 鹿児島港本港区スポーツ・コンベンションセンター事業に関する陳情書

(陳情の趣旨)

私は、奄美大島で生まれ島を離れたことはありませんが、鹿児島には息子夫婦と孫がおります。

離島だけでなく、本土の鹿児島でさえも少子高齢化が進んでいる中、本土で生活している息子夫婦、孫達の将来がとても心配です。

物価の高騰も続く中、ほとんどの方が苦しい生活を余儀なくされながら、納税しています。

このような県民の状況を、どのようにお考えでしょうか。

聞けば、ドルフィンポート跡地への新体育館建設計画、知らぬ間に500億円をも超える費用になりながらも、計画見直し案の話は一切聞こえてきていないという現状です。

私たちの血税を、そのような無計画な事業に使ってほしくありません。

塩田知事は、離島にも度々足を運んで頂いているかと思います。

離島に住む私たち含めた鹿児島県民の血税です。どうか離島振興にも視野を広げ、もっと平等に使って頂きたいと強く思います。

ドルフィンポート跡地への新体育館建設に関しても、一部の人達だけで決めていくのではなく明確な説明をしていただき、もっと県民の声にも耳を傾けてください。

以上の趣旨に基づき、下記事項を陳情します。

1. 未来の子供達のために、税金の使い方をもっと議論して下さい。
2. 計画を進めるのであれば、賛否を問う県民投票を実施して下さい。
3. 新体育館建設について、県政と意見交換できる場を設けて下さい。